

# 平成28年度版 現代の国語

## 学習活動の重点化等に資する 年間指導計画参考資料

### 【中学3年】

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で取り上げることが必要であると考えられる教材・学習活動」と「学校の授業以外の場での学習が可能であると考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から教材ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。地域や学校の状況に応じてご活用ください。

令和2年6月

三省堂

**青の網掛け**：学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動

**赤囲み**：感染症対策の観点から指導順序等を変更することが考えられる教材・学習活動

■学習指導要領の指導事項と本資料での略称

| 領域        | 略号 | 1年       | 2年       | 3年         | 事項        | 略号       | 1年  | 2年                                      | 3年                               |
|-----------|----|----------|----------|------------|-----------|----------|---|---|----------------------------------|
| 話すこと・聞くこと | Aア | 話題設定や取材  | 話題設定や取材  | 話題設定や取材    | 伝統的な言語文化  | 伝国ア(ア)   | 文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読して、古典特有のリズムを味わいながら、古典の世界に触れること。 | 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界を楽しむこと。         | 歴史的背景などに注意して古典を読み、その世界に親しむこと。    |
|           | Aイ | 話すこと     | 話すこと     | 話すこと       |           |          |   |   |                                  |
|           | Aウ | 聞くこと     | 聞くこと     | 話し合うこと     |           |          |   |   |                                  |
|           | Aエ | 話し合うこと   | 話し合うこと   | —          |           |          |   |   |                                  |
|           | Aオ | —        | —        | —          |           |          |   |   |                                  |
| 書くこと      | Bア | 課題設定や取材  | 課題設定や取材  | 課題設定や取材・構成 | 言葉の特徴やきまり | 伝国イ(イ)   | 古典には様々な種類の作品があることを知ること。                                 | 古典に表れたものの見方や考え方に触れ、登場人物や作者の思いなどを想像すること。 | 古典の一節を引用するなどして、古典に関する簡単な文章を書くこと。 |
|           | Bイ | 構成       | 構成       | 記述         |           |          |   |   |                                  |
|           | Bウ | 記述       | 記述       | 推敲         |           |          |   |   |                                  |
|           | Bエ | 推敲       | 推敲       | 交流         |           |          |   |   |                                  |
|           | Bオ | 交流       | 交流       | —          |           |          |   |   |                                  |
| 読むこと      | Cア | 語句の意味の理解 | 語句の意味の理解 | 語句の意味の理解   | 漢字        | 伝国イ(ア)   | 言葉の働きや特徴、言葉遣い   | 言葉の働きや特徴、言葉遣い                           | 言葉の働きや特徴、言葉遣い                    |
|           | Cイ | 文章の解釈    | 文章の解釈    | 文章の解釈      |           | 伝国イ(イ)   | 語句・語彙   | 語句・語彙                                   | 語句・語彙                            |
|           | Cウ | 自分の考えの形成 | 自分の考えの形成 | 自分の考えの形成   | 伝国イ(ウ)    | —        | —   | —                                       |                                  |
|           | Cエ | 自分の考えの形成 | 読書と情報活用  | 読書と情報活用    | 伝国イ(エ)    | 単語、文及び文章 | 単語、文及び文章  | —                                       |                                  |
|           | Cオ | —        | —        | —          | 伝国イ(オ)    | 表現の技法    | —   | —                                       |                                  |
|           | Cカ | 読書と情報活用  | —        | —          | 伝国ウ(ア)    | 漢字の読み    | 漢字の読み   | 漢字の読み                                   |                                  |
|           |    |          |          |            | 伝国ウ(イ)    | 漢字の書き    | 漢字の書き   | 漢字の書き                                   |                                  |

■評価規準の観点と本資料での略称

関：国語への関心・意欲・態度

話聞：話す・聞く能力

書：書く能力

読：読む能力

言：言語についての知識・理解・技能

平成28年度版『現代の国語』年間学習指導計画例

■3年

| 単元名       | ページ                 | 教材名【領域】<br>●学習目標   | 時数 | おもな学習活動  | 評価規準B<br>(おおむね満足できる状況)       | 学習指導要領<br>の指導事項・<br>言語活動例   |                                 |
|-----------|---------------------|--|----|--|------------------------------|---|---------------------------------|
| 学びの扉をひらく  | 14<br>～<br>18<br>19 | 水のようなひと<br>【読(詩)】<br><br>読み方を学ぼう①【隠された意味】国語辞典に載っていない意味<br><br>●ことばの効果的な使い方など、表現の工夫に注意しながら読む。                             | 2  | ◆学習目標を確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 それぞれの連でたとえているものを想像しながら、繰り返し朗読する。<br>2 作者は、人を何にたとえているか、順にあげて整理する。<br>3 「思いがけない豊かなこと」とは、どのようなことかについて考える。<br>[学びをひろげよう]<br>4 「～のようなひと」「～のようなもの」というテーマで、たとえを使って詩をつくる。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。   | 1<br>時間<br><br><br>0.5<br>時間 | 関 表現の工夫に注意して読もうとしている。<br>読 ことばの効果的な使い方など、表現の工夫に注意しながら読んでいる。<br>言 ことばのもつ意味やイメージの広がりや深まりを捉え、語感を磨き語彙を豊かにしている。  | Cア<br>[言語活動]<br>Cア(批評)          |
|           | 20<br>～<br>26<br>27 | 間の文化<br>【読(評論)】<br><br>読み方を学ぼう②【対比】比べることで明確に<br><br>●論理の展開の仕方に注意して、筆者の主張を読み取る。<br>●事例の提示の仕方を捉え、日本と西洋の文化の違いについて自分の意見をもつ。  | 4  | ◆学習目標を確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 日本の文化における「間」について、それぞれの特徴をまとめる。<br>・空間的な間<br>・時間的な間<br>・心理的な間<br>2 効果的に主張を伝えるために、論理の展開や事例の提示について、筆者がどのような工夫をしているかを考える。<br>3 「間の使い方はこの国の最も基本的な「掟」であって、日本文化はまさに「間の文化」ということができるだろう。」という主張について、自分の意見をまとめて発表する。<br>[学びをひろげよう]<br>4 A・Bどちらかの課題を選んで取り組む。<br>A 「間」の使い方についての事例を探し、効果やはたらきについて考えをまとめる。<br>B 対比の手法を用いて、日本の文化を紹介するリーフレットを作る。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。 | 1<br>時間<br><br><br>1<br>時間   | 関 筆者の主張を読み取ろうとしたり、文化の違いについて自分の意見をもととしていたりしている。<br>読① 論理の展開の仕方に注意して、筆者の主張を読み取っている。<br>読② 事例の提示の仕方を捉え、日本と西洋の文化の違いについて自分の意見をもっている。<br>言 具体と抽象の位相に注意して語句と語句との関係を捉え、語感を磨き語彙を豊かにしている。 | Cイ・Cエ<br>[言語活動]<br>Cイ(論説の情報を比較) |
|           | 28                  | 漢字を身につけよう1<br>【漢】<br><br>●漢字の読み書きについての理解を深める。  |    | 1 中学校で学習する漢字を読む。<br>2 中学校で新しく学習する読みを学ぶ。<br>→p280 資「三年生で学ぶ漢字字典」<br><br>※「漢字を身につけよう」は、年間をとおして計5時間を配当している。  | 年間<br>5<br>時間                | 関 新しく学習する漢字の読み書きについて関心を深め、意欲的に習得しようとしている。<br>言 新しく学習する漢字の読み書きについて理解を深めている。  | 伝国ウ(ア)                          |
| ①かかわりを捉える | 30<br>～<br>42<br>43 | 握手<br>【読(小説)】<br><br>読み方を学ぼう③【回想】時は行きつ戻りつ<br><br>●場面設定の仕方や登場人物の描かれ方を読み取り、その人物像を的確に捉える。<br>●登場人物の会話に注目し、人間関係について自分の意見をもつ。 | 5  | ◆学習目標を確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 時間の流れに注意して、描かれているできごとを整理する。<br>2 「握手」「てのひらを擦り合わせる」といったしぐさに着目して、ルロイ修道士の変化を整理する。<br>3 「ルロイ修道士」と「私」のせりふにこめられた心情を考える。<br>4 両手の人さし指を交差させて打ちつけるしぐさが描かれている場面を見つけ、その人物の心の中のことばを考える。<br>[学びをひろげよう]<br>5 これまでに読んだ小説の表現技法などと比べながら、この作品を批評する。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。   | 1<br>時間<br><br><br>1<br>時間   | 関 人物像を的確に捉えようとしていたり、人間関係について自分の意見をもととしていたりしている。<br>読① 場面設定の仕方や登場人物の描かれ方を読み取り、その人物像を的確に捉えている。<br>読② 登場人物の会話に注目し、人間関係について自分の意見をもっている。<br>言 登場人物の描かれ方に着目して読み、語感を磨き語彙を豊かにしている。      | Cイ<br>[言語活動]<br>Cア(批評)          |

| 単元名     | ページ           | 教材名【領域】<br>●学習目標   | 時数 | おもな学習活動  | 評価規準B<br>(おおむね満足できる状況)   | 学習指導要領<br>の指導事項・<br>言語活動例 |
|---------|---------------|--|----|--|--|---------------------------|
|         | 44<br>～<br>45 | ことば発見1 和語・<br>漢語・外来語<br>【言】<br><br>●和語・漢語・外来語に<br>ついての理解を深め<br>る。  | 1  | 1 「和語」「漢語」「外来語」などの語種やその<br>使い分けについて考える。<br>2 「確かめよう」の課題に取り組む。  | 関 和語・漢語・外来語に関<br>心を持ち、積極的に課題に<br>取り組んでいる。<br>言 和語・漢語・外来語につい<br>ての理解を深めている。   | 伝国イ(イ)                    |
|         | 46<br>～<br>51 | 論理の展開を工夫し<br>て、説得力をもたせる<br>小論文<br>【書】<br><br>●論理の展開や引用の<br>仕方を工夫して、説<br>得力のある文章を書<br>く。<br>●書いた文章を読み返<br>し、語句の使い方、構<br>成、引用の仕方など<br>に注意して文章全体<br>を整える。 | 5  | ◆学習目標と学習の流れを確認し、学習の見<br>通しをもつ。<br>1 課題について、自分の考えをまとめる。<br>2 小論文を書く。<br>3 引用の仕方や文章構成などを中心に推敲<br>する。<br>→p269 資「推敲の仕方と観点」<br>4 書いた文書を読み合い、互いの考えが深<br>まるように交流する。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。   | 2<br>時間<br>関 論理の展開を工夫して、<br>説得力のある小論文を書こ<br>うとしている。<br>書① 論理の展開や引用の仕<br>方を工夫して、説得力のある<br>文章を書いている。<br>書② 書いた文章を読み返<br>し、語句の使い方、構成、<br>引用の仕方などに注意して<br>文章全体を整えている。<br>言 説得力をもたせるためのこ<br>とばの選択や使い方などを<br>考え、語感を磨き語彙を豊<br>かにしている。 | Bイ・Bウ<br>伝国ア(イ)           |
|         | 52            | 漢字を身につけよう2<br>【漢】<br><br>●漢字の読み書きにつ<br>いての理解を深める。  |    | 1 中学校で学習する漢字を読む。<br>2 中学校で新しく学習する読みを学ぶ。<br>→p282 資「三年生で学ぶ漢字字典」   | 関 新しく学習する漢字の読<br>み書きについて関心を深<br>め、意欲的に習得しようと<br>している。<br>言 新しく学習する漢字の読<br>み書きについて理解を深め<br>ている。   | 伝国ウ(ア)                    |
| ②ことばを磨く | 54<br>～<br>61 | 俳句の世界／俳句十<br>句<br>【読(俳句)】<br><br>●俳句のきまりや特徴を<br>理解して、作品の内<br>容を捉える。<br>●語句の意味や表現の<br>効果を考えながら、俳<br>句の世界を読み味わ<br>う。                                     | 4  | ◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。<br>1 「俳句の世界」の文章を読み、俳句の特徴<br>を書き出す。<br>2 それぞれの情景を想像しながら、俳句を音<br>読する。<br>3 季節や意味の切れめなどに着目して、そ<br>れぞれの俳句にこめられている情景や心<br>情を考える。<br>4 好きな俳句を選んで、表現の工夫につい<br>て考え、その効果と俳句の魅力をまとめる。<br>[学びをひろげよう]<br>5 A・Bどちらかの課題を選んで取り組む。<br>A 「歳時記」などから季語を選び、季語の<br>解説やその季語を用いた俳句などと合わ<br>せて「ミニ歳時記」を編集する。<br>B 俳句のきまりを意識しながら俳句をつ<br>くり、紹介する。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。 | 1<br>時間<br>関 俳句のきまりや特徴を理<br>解して内容を捉えようとし<br>たり、俳句の世界を読み味<br>わおうとしている。<br>読① 俳句のきまりや特徴を<br>理解して、作品の内容を捉<br>えている。<br>読② 語句の意味や表現の効<br>果を考えながら、俳句の世<br>界を読み味わっている。<br>言 ことばの選択や使い分<br>け、表現の効果を考えなが<br>ら読み、語感を磨き語彙を<br>豊かにしている。    | Cア<br>[言語活動]<br>Cア(批評)    |

| 単元名 | ページ                   | 教材名【領域】<br>●学習目標   | 時数 | おもな学習活動   | 評価規準B<br>(おおむね満足できる状況) | 学習指導要領<br>の指導事項・<br>言語活動例   |                               |
|-----|-----------------------|--|----|---|------------------------|---|-------------------------------|
|     | 62<br>～<br>63         | <b>表現プラザ① 句会<br/>をひらこう</b><br>【話聞】<br><br>●それぞれの作品についての意見や感想、評価を活発に交流できるように進行の仕方を工夫する。                                     | 2  | ◆学習目標を確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 一人2句ずつ俳句を作り、短冊などに書いて提出する。<br>2 作者がわからないように句を並べた紙を配る。<br>3 いいと思う句を一人5句選び、投票する。<br>4 最も多くの票を集めた俳句を発表する。<br>5 なぜその句に投票したかを述べ合う。<br>6 句の作者を明かし、感想を述べる。<br>7 作品をめぐって話し合う。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。 | 1<br>時間                | <b>関</b> それぞれの作品に表れた感性や考え方を楽しみながら、句会に積極的に取り組んでいる。<br><b>話聞</b> それぞれの作品についての意見や感想、評価を活発に交流できるように進行の仕方を工夫する。<br><b>言</b> 俳句におけることばの選択や使い分けについて考え、語感を磨き語彙を豊かにしている。   | Aエ                            |
|     | 64<br>208<br>～<br>211 | <b>文法のまど<br/>表現につながる文法</b><br>【言】<br>→文法のまとめ<br><br>●ことばの選び方による伝わり方や与える印象などの違いについて考え、語感を磨く。                                | 2  | 1 p64 の①～③の例文について、空欄に入ることばは「～で」と「～において」のどちらが適切かを考える。<br>2 p208-209「表現につながる文法」について理解する。<br>3 p210-211 の「確認しよう」を用いて、学習したことを確かめる。  |                        | <b>関</b> ことばの選び方に関心をもち、積極的に課題に取り組んでいる。<br><b>言</b> 似た意味のことばの使い分けによる伝わり方や与える印象の違いなどについて考え、語感を磨いている。  | 伝国イ(イ)                        |
|     | 65                    | <b>漢字を身につけよう3</b><br>【漢】<br><br>●漢字の読み書きについての理解を深める。   |    | 1 中学校で学習する漢字を読む。<br>2 中学校で新しく学習する読みを学ぶ。<br>→p283 資「三年生で学ぶ漢字字典」  |                        | <b>関</b> 新しく学習する漢字の読み書きについて関心を深め、意欲的に習得しようとしている。<br><b>言</b> 新しく学習する漢字の読み書きについて理解を深めている。  | 伝国ウ(ア)                        |
|     | 66<br>～<br>71         | <b>状況に応じて話す力を<br/>養う ブックトーク</b><br>【話聞】<br><br>●場や相手に応じて、話の内容を構成し、話し方を工夫する。<br>●聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考え方を深めたり、表現に生かしたりする。 | 4  | ◆学習目標と学習の流れを確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 今までの読書生活を振り返る。<br>2 目的をふまえて相手と場面を想定し、紹介する本を選ぶ。<br>3 ブックトークの構成を考える。<br>4 グループでブックトークを行う。<br>5 ブックトークについて話し合う。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。   | 1<br>時間                | <b>関</b> 状況に応じて話す力を意識しながら、ブックトークに積極的に取り組んでいる。<br><b>話聞①</b> 場や相手に応じて、話の内容を構成し、話し方を工夫している。<br><b>話聞②</b> 聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考え方を深めたり、表現に生かしたりしている。<br><b>言</b> 世代によることばの違いや敬語の適切な使い方などについて考え、語感を磨き語彙を豊かにしている。 | Aイ・Aウ<br>[言語活動]<br>Aア(スピーチ)   |
|     | 72<br>～<br>81         | <b>花や咲く咲く</b><br>【読書(小説)】<br><br>●目的に応じて本を読み、知識を広げたり自分の考えを深めたりする。  | 2  | 1 教材文を通読する。<br>2 この作品の全体や、同じ作者の別の作品を読む。   |                        | <b>関</b> 小説を読むことを契機として本を選んで読み、知識を広げたり自分の考えを深めたりしようとしている。<br><b>読</b> 目的に応じて本を読み、知識を広げたり自分の考えを深めたりしている。<br><b>言</b> 和語・漢語・外来語などの使い分けに注意して読み、語感を磨き語彙を豊かにしている。   | Cオ<br>[言語活動]<br>Cウ(本の選び方や読み方) |

| 単元名      | ページ   | 教材名【領域】<br>●学習目標   | 時数   | おもな学習活動  | 評価規準B<br>(おおむね満足できる状況)  | 学習指導要領<br>の指導事項・<br>言語活動例  |                                 |
|----------|---|--|--|--|---|--|---------------------------------|
| ③多角的に考える | 84<br>～<br>94                                 | フロン規制の物語—<br>〈杞憂〉とく転ばぬ先<br>の杖〉のはざままで<br>【読(論説)】  | 5  | ◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。<br>1 「夢の化学物質」とも呼ばれたフロンの「優れた性質」と「隠れていた性質」について、それぞれ箇条書きで挙げる。<br>2 フロン規制に向けて、どのような意見やできごとがあったか、次の二つに分けて整理する。<br>・規制を進める方向のもの<br>・規制を抑える方向のもの<br>3 最後の段落における筆者の主張に対して、自分の考えを文章にまとめる。<br>4 冒頭の段落において、筆者が「あなた自身も将来、その物語の登場人物に加わるかもしれないのです。」と述べた理由を考える。<br>5 冒頭の段落において「あなた」ということばが用いられていることの効果を考える。<br>6 「夢の化学物質」から「未完の物語」までの五つの小見出しについて、次の点から意見をまとめる。<br>・筆者は、小見出しのつけ方にどのような工夫をしているか。<br>・小見出しがあると、読み進めていくときにどのような効果があるか。<br>[学びをひろげよう]<br>7 ㉞～㉟の図表の中から、二つ選んでこの文章に加えるとしたら、どれとどれを選ぶか。入れる場所と入れ方、入れた場合の効果について考えをまとめる。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。 | 2<br>時間   | 関 筆者の表現の工夫について、その意図や効果を捉えようしたり、筆者の見方・考え方を捉えて、自分の考えを広げようとしている。<br>読① 文章の展開の仕方や、小見出しのつけ方などについて、その意図や効果を捉えている。<br>読② 「科学技術の発達」に対する筆者の見方・考え方を捉え、自分の考えを広げている。<br>言 慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けについて注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 | Cイ・Cエ<br>[言語活動]<br>Cイ(論説の情報を比較) |
|          | 95  | 読み方を学ぼう④【小見出し】要点をひとめで<br><br>●文章の展開の仕方や、小見出しのつけ方などについて、その意図や効果を捉える。<br>●「科学技術の発達」に対する筆者の見方・考え方を捉え、自分の考えを広げる。                                     |  | 1<br>時間  |   |  |                                 |
|          | 96<br>～<br>101                                | 合意を形成し、課題を解決する 企画会議<br>【話聞】<br><br>●社会生活の中から話題を決め、経験や知識を整理しながら、表現を工夫し、説得力のある発言をする。<br>●課題の解決に向けて、互いの考えを生かしたり調整したりできるように進行の仕方を工夫して、話し合いを効果的に展開する。 |  | 5  | ◆学習目標と学習の流れを確認し、学習の見通しをもつ。<br>1 対話の場を設定し、体験する。<br>・対話の場1:グループでアイデアを出し合い、企画案をまとめる。<br>・対話の場2:クラスや学年で企画会議を開き、グループの企画案を検討する。<br>2 対話の体験を振り返って話し合う。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。<br>※話し合いにおける距離に配慮して行う。 |  |                                 |
| 102      | 漢字を身につけよう4<br>【漢】<br><br>●漢字の読み書きについての理解を深める。 |  | 1 中学校で学習する漢字を読む。<br>2 中学校で新しく学習する読みを学ぶ。<br>→p285 資「三年生で学ぶ漢字字典」 |  | 関 新しく学習する漢字の読み書きについて関心を深め、意欲的に習得しようとしている。<br>言 新しく学習する漢字の読み書きについて理解を深めている。  | 伝国ウ(ア)   |                                 |

|       |                   |   |   |  |                        |  |                                  |
|-------|-------------------|---|---|--|------------------------|--|----------------------------------|
| 古典に学ぶ | 104<br>115        | 和歌の世界—万葉集・古今和歌集・新古今和歌集【伝(古文)】<br><br>●和歌に詠まれた背景を想像しながら、情景や心情を読み取る。<br>●和歌の形式や表現の特徴を捉え、その効果について理解する。                   | 4 | ◆学習目標を確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 和歌のリズムや意味の切れめに注意して音読する。<br>2 和歌が詠まれた背景を想像しながら、それぞれの和歌の情景や心情を捉える。<br>[学びをひろげよう]<br>3 最も印象に残った和歌を一首選び、その歌を紹介する文章を書く。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。  | 1<br>時間<br><br>1<br>時間 | 関 作品の情景や心情を読み取ろうとしたり、形式や表現の特徴を捉えて、その効果を理解しようとしている。<br>読① 和歌に詠まれた背景を想像しながら、情景や心情を読み取っている。<br>読② 和歌の形式や表現の特徴を捉え、その効果について理解している。<br>言 歴史的背景などに注意して読んだり、古典の一節を引用した文章を書いたりして、古典の世界に親しんでいる。  | Cア<br>伝国ア(ア)<br>[言語活動]<br>Cア(批評) |
|       | 118<br>123        | おくのほそ道【伝(古文)】<br><br>●歴史的背景などに注意して古文を読み、作者のものの見方や考え方を捉える。<br>●古文の優れた表現や文体の特徴に着目しながら、作品を読み深める。                         | 4 | ◆学習目標を確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 対句的な表現などを意識して、文章がもつリズムを味わいながら音読する。<br>2 芭蕉は「旅」についてどのように考えていたか、冒頭部分を読んで、現代の旅との違いにふれながらまとめる。<br>3 「平泉」の「時の移るまで涙を落としはべりぬ。」について、そのときの芭蕉の思いを想像する。<br>[学びをひろげよう]<br>4 『おくのほそ道』から一句選び、表現の工夫やその効果などについて紹介し合う。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。 |                        | 関 作者のものの見方や考え方を捉えようとしたり、作品を読み深めようとしたりしている。<br>読① 歴史的背景などに注意して古文を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。<br>読② 古文の優れた表現や文体の特徴に着目しながら、作品を読み深めている。<br>言 歴史的背景などに注意して読んだり、古典の一節を引用した文章を書いたりして、古典の世界に親しんでいる。 | Cア<br>伝国ア(ア)<br>[言語活動]<br>Cア(批評) |
|       | 124<br>126<br>127 | 論語【伝(漢文)】<br>古典情報 漢文の読み方【伝(漢文)】<br><br>●漢文の響きやリズムに注意しながら読み、孔子のものの見方や考え方を捉える。<br>●「論語」のことばをきっかけにして、人間の生き方について自分の考えをもつ。 | 2 | ◆学習目標を確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 漢文特有の表現やリズムに注意して音読する。<br>2 「論語」のことばの中から一つ選んで引用し、自分の身のまわりの事柄と関連づけて、考えたことを文章にまとめる。<br>[学びをひろげよう]<br>3 A・Bを比べて、「読み方」「表記の仕方」「受ける印象」などの違いについて考える。<br>A 温故知新<br>B 故きを温めて新しきを知る。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。                             | 0.5<br>時間              | 関 孔子のものの見方や考え方を捉えようとしたり、人間の生き方について自分の考えをもととしたりしている。<br>読① 漢文の響きやリズムに注意しながら読み、孔子のものの見方や考え方を捉えている。<br>読② 「論語」のことばをきっかけにして、人間の生き方について自分の考えをもっている。<br>言 歴史的背景などに注意して読み、古典の世界に親しんでいる。       | Cエ<br>伝国ア(ア)<br>[言語活動]<br>Cア(批評) |
|       | 128<br>129        | 漢字のしくみ 慣用句・ことわざ・四字熟語【漢】<br><br>●慣用句・ことわざ・四字熟語などについての理解を深める。   | 1 | 1 慣用句・ことわざ・四字熟語について理解を深める。<br>2 「確かめよう」の課題に取り組む。   |                        | 関 慣用句・ことわざ・四字熟語などに関心をもち、積極的に課題に取り組んでいる。<br>言 慣用句・ことわざ・四字熟語などについての理解を深めている。   | 伝国イ(イ)                           |

| 単元名          | ページ  | 教材名【領域】<br>●学習目標  | 時数  | おもな学習活動  | 評価規準B<br>(おおむね満足できる状況)   | 学習指導要領<br>の指導事項・<br>言語活動例   |                                 |
|--------------|--|---|---|--|--|---|---------------------------------|
|              | 130  | 漢字を身につけよう5<br>【漢】<br><br>●漢字の読み書きについての理解を深める。                                       |   | 1 中学校で学習する漢字を読む。<br>2 中学校で新しく学習する特別な読み方をする漢字を学ぶ。<br>→p286 資「三年生で学ぶ漢字字典」  | 関 新しく学習する漢字の読み書きについて関心を深め、意欲的に習得しようとしている。<br>言 新しく学習する漢字の読み書きについて理解を深めている。   | 伝国ウ(ア)  |                                 |
| ④<br>情報を読み解く | 132<br>137   | 情報社会を生きる—<br>メディア・リテラシー<br>【読(論説)】  | 4   | ◆学習目標を確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 「メディアがもたらす利点と限界」について、筆者が「利点」「限界」を述べている段落を探す。<br>2 本文中で同じような意味で使われていることばを探して書き抜く。<br>・「情報を形づくる」<br>・「事実を選び取る」<br>・「情報を送り出す」<br>3 文章の構成や表現の仕方に見られる筆者の工夫をあげ、その効果を考える。<br>[学びをひろげよう]<br>4 A・Bどちらかの課題を選んで取り組む。<br>A p138-139の「新聞記事」を読み比べる。<br>B これまでに行ったリーフレットづくり、新聞づくり、雑誌づくりなどを振り返り、それらの編集過程において「情報の取捨選択」がどのように行われたかについて話し合う。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。 | 2<br>時間  | 関 語句の効果的な使い方を捉えようしたり、文章構成や表現の仕方について評価しようとしていたりしている。<br>読① 文章中における語句の効果的な使い方を捉えている。<br>読② 文章の構成や表現の仕方について読み取り、評価している。<br>言 和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 | Cア・Cウ<br>[言語活動]<br>Cイ(報道の情報と比較) |
|              | 138<br>139   | 新聞記事を読み比べよう<br>【読(報道)】<br><br>●文章中における語句の効果的な使い方を捉える。<br>●文章の構成や表現の仕方について読み取り、評価する。 |   |  |  |   |                                 |
|              | 140<br>141   | ことば発見2 敬語の機能と敬意表現<br>【言】<br><br>●敬語の機能と敬意表現についての理解を深める。                             |   |  |  |   |                                 |
| 142<br>147   | 観察や分析をとおして、判断する 批評文<br>【書】<br><br>●取材や分析をとおして課題に対する自分の立場や考えを定め、論理展開が明解な文章構成を工夫して書く。<br>●書いた文章を互いに評価し合うことによって、表現をよりよいものに高め、ものの見方や考え方を深める。 | 6   | ◆学習目標と学習の流れを確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 学校や社会のできごとから対象を選び、課題を設定する。<br>2 対象を観察し、分析する。<br>→p260 資「インタビューをする」/p261 資「アンケートをとる」<br>3 判断と評価を行い、下書きをする。<br>4 判断や評価の根拠を補強する。<br>5 批評文を書く。<br>6 批評文を読み合い、根拠・論理展開・分析の観点や方法について交流する。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。 | 1<br>時間  | 関 観察や分析をとおして行った判断をもとに、説得力のある批評文を書こうとしている。<br>書① 取材や分析をとおして課題に対する自分の立場や考えを定め、論理展開が明解な文章構成を工夫して書いている。<br>書② 書いた文章を互いに評価し合うことによって、表現をよりよいものに高め、ものの見方や考え方を深めている。<br>言 分析・判断・評価をとおして、ことばの選択や使い分けなどについて考え、語感を磨き語彙を豊かにしている。 | Bア・Bエ<br>[言語活動]<br>Bア(批評文)  |                                 |
|              | 148  | 漢字を身につけよう6<br>【漢】<br><br>●漢字の読み書きについての理解を深める。                                       |   | 1 中学校で学習する漢字を読む。<br>2 中学校で新しく学習する読みを学ぶ。<br>→p287 資「三年生で学ぶ漢字字典」   | 関 新しく学習する漢字の読み書きについて関心を深め、意欲的に習得しようとしている。<br>言 新しく学習する漢字の読み書きについて理解を深めている。   | 伝国ウ(ア)  |                                 |

|          |  |  |           |   |                           |
|----------|--|--|-----------|---|---------------------------|
| ⑤読みを深め合う | 150<br>初恋<br>152<br>【読(詩)】   | ◆学習目標を確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 文語定型詩の特徴とリズムに注意しながら朗読する。<br>2 「われ」の目に、「君」がどのように映っているか、連ごとに考える。<br>3 「林檎」を用いて初恋を表現していることについて、意見を発表し合う。<br>[学びをひろげよう]<br>4 「初恋」がテーマになっている詩や歌詞を探し、この作品と共通することや異なることを見つけて紹介する文章を書く。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。 | 0.5<br>時間 | 関 朗読して詩に描かれた思いを捉えようしたり、表現の特徴と効果を理解して初恋の心情を味わおうとしたりしている。<br>読① 詩の形式をふまえて朗読し、描かれている思いを捉えている。<br>読② 表現の特徴とその効果を理解し、初恋の心情を味わっている。<br>言 表現の特徴と効果に着目して読み、語感を磨き語彙を豊かにしている。                 | Cウ<br>[言語活動]<br>Cア(批評)    |
|          | 154<br>故郷<br>169<br>【読(小説)】<br>170<br>読み方を学ぼう⑤【人物設定】仕組まれた関係                | ◆学習目標を確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 現在と過去を表す表現に注意して、場面を五つに分ける。<br>2 「私」の感じ方の変化を捉える。<br>3 故郷をあとにするときの「私」の心境について、登場人物それぞれの関係の変化を手がかりにしてまとめる。<br>[学びをひろげよう]<br>4 この作品の副題を考えて、理由とともに紹介し合う。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。                              | 2<br>時間   | 関 場面や人物の設定を捉えて内容を理解しようしたり、人間と社会について自分の考えをもととしたりしている。<br>読① 場面や登場人物の設定の仕方を捉え、内容の理解に役立っている。<br>読② 「私」と「閩土」の言動を根拠としながら、人間と社会について自分の考えをもっている。<br>言 登場人物や風景の描かれ方に着目して読み、語感を磨き語彙を豊かにしている。 | Cイ・Cエ<br>[言語活動]<br>Cア(批評) |
|          | 171<br>ことば発見3 ことばの現在・過去・未来<br>【言】  | 1 時代の経過に伴って、ことばの意味や用法が変化することについて考える。<br>2 世代間で意味や用法が異なることばを探す。   | 1         | 関 ことば現在・過去・未来に関心を持ち、積極的に課題に取り組んでいる。<br>言 ことばの現在・過去・未来についての理解を深めている。   | 伝国イ(ア)                    |
|          | 172<br>表現プラザ② 漢字<br>173<br>一字で表現すると<br>【書】                                 | ◆学習目標と学習の流れを確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 漢字辞典や国語辞典を活用して、自分を表す漢字を探す。<br>2 グループで「自分の漢字」を紹介し合う。<br>3 「自分の漢字」を決め、選んだ理由や、その漢字にまつわるエピソードを文章にまとめる。<br>4 書いた文章をもとにスピーチをしたり、未来の自分に向けたメッセージカードを作ったりして交流する。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。                   | 0.5<br>時間 | 関 自分を表す漢字を探して互いに紹介し合うことを楽しみながら、漢字にまつわるエピソードを書こうとしている。<br>書 書かれたものに表れたそれぞれの個性を味わいながら、ものの見方や考え方を深めている。<br>言 漢字に関する知識やイメージを広げ、語感を磨き語彙を豊かにしている。   | Bエ                        |
|          | 174<br>漢字を身につけよう7<br>【漢】   | 1 中学校で学習する漢字を読む。<br>2 中学校で新しく学習する読みを学ぶ。<br>→p289 資「三年生で学ぶ漢字字典」   |           | 関 新しく学習する漢字の読み書きについて関心を深め、意欲的に習得しようとしている。<br>言 新しく学習する漢字の読み書きについて理解を深めている。  | 伝国ウ(ア)                    |
|          |  | ●詩の形式をふまえて朗読し、描かれている思いを捉える。<br>●表現の特徴とその効果を理解し、初恋の心情を味わう。  |           |   |                           |
|          | ●場面や登場人物の設定の仕方を捉え、内容の理解に役立っている。<br>●「私」と「閩土」の言動を根拠としながら、人間と社会について自分の考えをもつ。 |  |           |   |                           |
|          | ●ことばの現在・過去・未来についての理解を深める。  |  |           |   |                           |
|          | ●書かれたものに表れたそれぞれの個性を味わいながら、ものの見方や考え方を深める。                                   |  |           |   |                           |
|          | ●漢字の読み書きについての理解を深める。   |  |           |   |                           |



| 単元名 | ページ             | 教材名【領域】<br>●学習目標  | 時数 | おもな学習活動   | 評価規準B<br>(おおむね満足できる状況)   | 学習指導要領<br>の指導事項・<br>言語活動例         |
|-----|-----------------|---|----|---|--|-----------------------------------|
|     | 201<br>～<br>205 | 中学校生活を振り返って 名言集<br>【話聞/書】<br><br>●聞き取った内容を判断したり評価したりして、自分のものの見方や考え方を深める。<br>●目的や課題に応じて文章を集め、効果的な形態を選び、適切な構成を工夫する。 | 7  | ◆学習目標と学習の流れを確認し、学習の見直しをもつ。<br>1 編集方針を立てる。<br>2 ことばを集める。<br>3 ことばを選び、構成を決める。<br>4 推敲し、清書する。<br>→p269 資「推敲の仕方と観点」<br>5 交流する。<br>6 学習を振り返る。<br>◆学習目標を再確認し、学びを振り返る。 | 関 中学校生活を振り返り、名言集づくりに積極的に取り組んでいる。<br>話聞 聞き取った内容を判断したり評価したりして、自分のものの見方や考え方を深めている。<br>書 目的や課題に応じて文章を集め、効果的な形態を選び、適切な構成を工夫している。<br>言 古典の一節を引用するなどして、自分の生き方にまつわる文章を書いている。 | Aウ・Bア                             |
|     | 206<br>～<br>207 | 歌のことば 誓い  |    |   |  |                                   |
|     | 212<br>～<br>220 | 三年間の文法の総まとめ<br>【言】  |    | ※ことばの特徴やきまりについて、学習の中で適宜参照する。  | 関 ことばの特徴やきまりについて理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。<br>言① 単語の類別について理解を深めている。<br>言② 文の成分の順序や照応などについて理解を深めている。<br>言③ 単語の活用について理解し、助詞や助動詞などはたらきについて理解を深めている。                     | 伝国 1 年イ(エ)・伝国 2 年イ(ウ)・イ(エ)・伝国イ(イ) |